

生産設備

スクリーン関連

シルク印刷機



国内最大級のシルク印刷機で印刷されるスクリーンの黒マスクは、マスクラインのにじみや曲がり大幅に軽減された、エッジの効いた仕上がりになります。塗膜の厚さも均一で、品質の安定と仕上がりの美しさには定評があります。この技術はタペストリーやブラインドへの印刷にも適しており、大判印刷についてのご相談を承ります。

- 仕様：許容最大版枠寸法／3700mm×2700mm
- 印刷可能最大サイズ／2760mm×1920mm
- 保有スクリーン印刷版／NTSC、HD、WXGA（最小70インチ～最大120インチ）

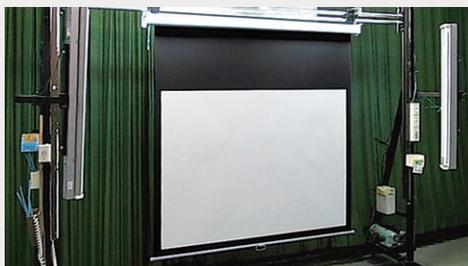
自動生地裁断機



粗裁ち加工^{*1}、本裁ち加工^{*2}は、自動裁断機を使用することで、正確に量産することが可能です。生地の検査工程を兼ねるため、大型照明を設置し検査環境の整備も行っています。

- 仕様：許容最大原反幅／2000mm
 - 性能：mm単位の寸法設定が可能、最大裁断寸法／2600mm、スリット機能により幅方向の裁断も可能
 - 加工幅／200mm～1900mm スリット加工数／3本
 - ※1 粗裁ち加工：スクリーン生地を原反から少し大きめの寸法に裁断を行う
 - ※2 本裁ち加工：スクリーンの仕上げ寸法に裁断する。
- シート厚み100～500μまでの裁断などご相談がございましたら、オーエスエムに何なりとご相談ください。お客様のキモチをカタチにするご提案をさせていただきます。

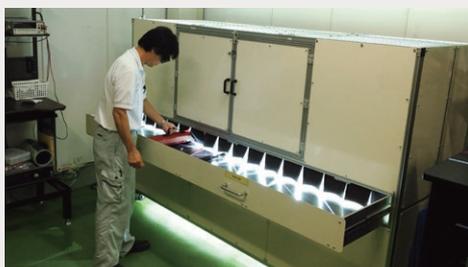
品質ポリシー



オーエス製品は完成するまでの工程において様々なチェックを経た上で、最終的にオーエスエム標準品質基準に照らし合わせて専門の検査員により厳しい各種検査を行い製品が出荷され、高い品質が保たれています。検査の際には、品質の安定のために検査条件や検査基準を決めており、感応検査の場合にはその基準も別に定めております。また製品に関してトレサビリティの観点からシリアル番号管理を行い、製造履歴が分かる管理体制をとっております。

ソーラーシート関連

出力検査機



オーエスエムオリジナルの出力検査機は、製造されたソーラーシートが一定の光量において、基準の発電量が出力されている事を検査します。ソーラーシートは光量によって出力値が変化するため、一定の光量で出力値を測定することにより、良否判定を行います。

※一部商品は自然光で検査を行っております。

- 仕様：光源／メタルハライドランプ
- 測定可能サイズ／幅1000mm×長さ2000mm
- IVカーブ測定可能（ソーラーシートの最大出力の測定）

ラミネーター製造機 ラミネーター製造機を刷新し、ソーラーシートの生産体制を強化。



ソーラーセルを、耐候性に優れた保護シートでラミネート成型する装置。真空状態を作りシワや空気が入る事がないように、保護シートでソーラーセルと密着させて、熱溶着させます。

- 仕様：最大ラミネートサイズ 4400mm×1800mm